



吉城高校 1日入学 10/2(水)

中学3年生91名、保護者17名が御参加くださいました。まずは生徒会長の話のあと、中学生からの質問に生徒が答える「吉城高校 Q&A」で、吉城高校について疑問に思っていること、不安に思っていることに対し、5名の代表生徒が自身の体験を踏まえながら、わかりやすく説明しました。そのあと、10名程度のグループ別で、本校の生徒の案内による校内施設見学、授業見学に移りました。そしてその後は普通科、理数科に分かれて学科別の交流会を行い、中学生、吉高生とも笑顔の中、有意義な交流会になりました。



飛騨市防災講座

飛騨市役所危機管理課 吉川様をお招きし、本校防災リーダー及び防災系のメンバーで、防災に関わる貴重なお話をお聞きました。飛騨地域は過去に大きな水害を経験したことがあります。いつやってくるかわからない自然災害に私たちはどう考え、どう行動し、向き合っていくのか考えさせられました。また、災害時の行政の対応（市民の命を守るための指導）や市民ひとりひとりが防災への関心を持つことの大切さを学びました。



秋季球技大会開催



10月10日(木)秋季球技大会が開催されました。種目は卓球(女子のみ)・バレーボール・バスケットボール・フットサルの4種目です。どの試合も白熱した戦いが続き、目が離せませんでした。

11/11(月) 吉城高校の授業を一般公開します

・通常授業の参観： 8:45~12:35、13:35~15:25

・大人と語る会： 14:35~16:15

本校1年生と地域に暮らすゲストの方たちが、共通テーマに沿って語り合います。

陸上競技部 東海新人大会出場者

2年普通科 千田 暁大 2年理数科 内田 菜月

私たちは1,2年生のみの新チームとなってから、東海大会出場という大きな目標に向けてこれまで努力してきました。ライバルたちがどんどん記録を伸ばしていく中、自分なかなか記録が伸びず、悔しい思いをすることもありました。指導して下さる先生

と一緒に頑張る仲間のおかげで目標を達成することができました。東海新人大会では今までの練習の成果を発揮し、自己ベスト更新を目指して頑張りますので応援よろしくお願いします。



3年生普通科 溝口 亜都(神岡中出身)

国際交流高校生海外派遣事業(台湾)参加

私は台湾研修を通して様々な収穫を得ました。思うように言いたいことを言えない中で、どのように表現すれば伝わるのかを試行錯誤し、コミュニケーションをとる事の楽しさを学びました。また、台湾の文化や歴史、伝統を主体的に学ぶことができました。このような経験から大学へ進学した際には、世界における国際情勢や課題を突き詰めたと思っています。

外国人であるにも関わらず熱烈に歓迎してもらい、台湾の多くの魅力を学ぶことができた今回の研修は一生の思い出になりました。



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization
UNESCO
Associated
Schools

地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

YCK PROJECT REPORT

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

第6号

YCKプロジェクト 課外活動プログラム 「⑥絵本読み聞かせ会」を実施しました!

「絵本読み聞かせ会」

- ◆日 時: 令和6年7月27日(土)
- ◆場 所: 子育て支援センター ハートピア古川
- ◆参加者: 吉城高校: 1年(2名)、2年(5名)、3年(6名)
- ◆講 師: NPO 思い出の絵本展



思い出の絵本展の皆さんと一緒にやる絵本の読み聞かせ会も今年で4回目となりました。思い出の絵本展の皆さんは第1・第3土曜日にハートピア古川にある子育て支援センターで絵本の読み聞かせ会を行っていらっしゃいます。今回は思い出の絵本展のスタッフの皆さんに絵本の読み方や手遊び、パネルシアターなどをレクチャーしていただき、子どもたちの前で披露しました。

最初自己紹介とともにこの活動に参加した動機をみんなで共有しました。昨年参加してとても楽しくて、また参加したいと考えた生徒や絵本がとても好きだから絵本の魅力を子どもたちに伝えたいと考えた生徒、子どもが好きで子どもたちと触れ合いたいと考えて参加



した生徒など、参加動機は様々でした。その後、実際に絵本の読み方の注意点を聞き、スタッフの方の見本を聞いて自分たちも実際に絵本の読み聞かせをしてみました。最初は声も小さく、表情も乏しく、とても子どもたちに楽しんでもらえる読み聞かせではありませんでしたが、どう読んだら子どもに喜んでもらえるかを皆で考え、何度も練習をし、本番に臨みました。

本番では多くの方が集まってくれており、緊張もしましたが、いざ、手遊びや読み聞かせを始めると、子どもたちの楽しそうに体を動かす様子や、興味津々で近づいてくる様子を見て、緊張も吹き飛び、とても楽しく読み聞かせをすることができました。最後に、スタッフの皆さんと振り返りをしました。半日という大変短い時間でしたが、一人一人の話から、このプログラムを通して多くの成長と学びがあったこと、また、地域の方と一緒にこのような豊かな時間を創り上げることの素晴らしさを感じました。

ご来場いただいた地域の皆さん、ご指導いただいたNPO 法人思い出の絵本展の皆さん、ありがとうございました。

生徒のワークシートから、感想・ふりかえりの一部を抜粋しました。

絵本を通して子どもとの関わり方を学んだ

1年生	2年生	2年生
小さい子たちとどう接したらいいか不安でしたが、興味の引き方や、聞こえやすく、伝わりやすい話し方教えていただき、楽しんで読み聞かせをすることができました。会場の皆さんも楽しんでくれて、絵本の持つ力を感じました。普段、かかわりのない世代とかかわることが、自分を少し成長させたと思います。自分の恥ずかしがりな性格も少し克服ができたように思います。	幼児がとにかくすごくかわいい。自分が読んだ言葉や行動に対して予想通りの良い反応があると本当にうれしかった。手遊びで頑張って「トマトー!」と発音しているのを見て、しっかり言葉や発音が伝わっていると思った。自分自身も久しぶりに絵本に触れて、読んだことのある絵本を見返すと、昔とは違う思いで読むことができ、本当に良い経験になった。	読むのがすごく上手な人もいて、自分ももっと子どもたちを引き込むように読めるようになりたいと思った。講師の方のアドバイスが分かりやすく、読み聞かせはもちろん、ほかの面でも学ぶことが多く、参加してよかったと思いました。今回学んだことをこれから活かしていきたいし、ぜひまた読み聞かせができるような機会があるとよいと思いました。

ご意見・ご感想などは、吉城高校・キャリア推進部までお問い合わせください。

☎ 0577-73-4555

